「『くじら山』の緑を考える会」活動報告　　2024年3月16日

本町田くじら山湧き水公園　公益的活動・親水施設維持管理活動

日時　2024（令和６）年３月16日（土）
10：00～11：00

天気　晴れ

気温　17.6℃　**湧水吐出口水温**　12.7℃

活動内容・成果

・湧水施設、本公園上下平場および隣接公園に繋がる通路の清掃、落ち葉・雑草除去等
・ゴミ袋：落ち葉等１袋（70L用大）、燃えるゴミ１（小）

状況等

・参加者５名
・春になり暖かい日で動きやすかったが、花粉症の人にとっては厳しい活動日であった。
・落ち葉はそれほど多くなかった。ゴミとしては、何か工作的な遊びをした残り物のようなガムテープや木片などが目立った。
・湿性花壇は、上側道路からの表面排水と共に流れ込む土砂や、枯れた植物の堆積などによって土が盛り上がって湿地の陸化が進んでいたため、上側からの湧水流出口が出てくる高さまで、土砂を掘削し、湿地の状態を保てるようにした。
・下側平場は全体的にコンクリート舗装が沈下してきているため、舗装の継ぎ目に段差ができてきており、黒い目地材が切れているところが見られた。
・フキノトウやツクシも伸びており春を感じた。カラスノエンドウやキュウリグサなども花をつけていた。

生きもの等

・気温も上がったからかミツバチやチョウなどの昆虫類が飛び回っていた。
・水中の生きものはほとんど見られなかった。
・主な確認種：キジバト、カラス、ヒヨドリ、ムクドリ、ミツバチ、キチョウ、ツマグロヒョウモン、ミミズ